

2. 出勤日数と実労働時間

(1) 出勤日数

事業所規模1～4人において、平成22年7月の平均出勤日数は20.7日で、前年(20.8日)より0.1日減少し、全国平均(20.7日)と同水準でした。

これを主な産業別にみると、最も多いのが建設業の22.5日で、次いでサービス業(他に分類されないもの)の22.3日、製造業の21.2日などとなっています。宿泊業、飲食サービス業、サービス業(他に分類されないもの)、建設業などで全国平均を上回り、医療、福祉、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業などで下回りました。(第4図、第5表)

(2) 実労働時間

事業所規模1～4人において、平成22年7月の通常日1日の実労働時間は7.2時間で、前年(7.1時間)より0.1時間増加し、全国平均(7.1時間)を0.1時間上回りました。主な産業別では、宿泊業、飲食サービス業、サービス業(他に分類されないもの)などで全国平均を上回り、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業、娯楽業などで全国平均を下回りました。

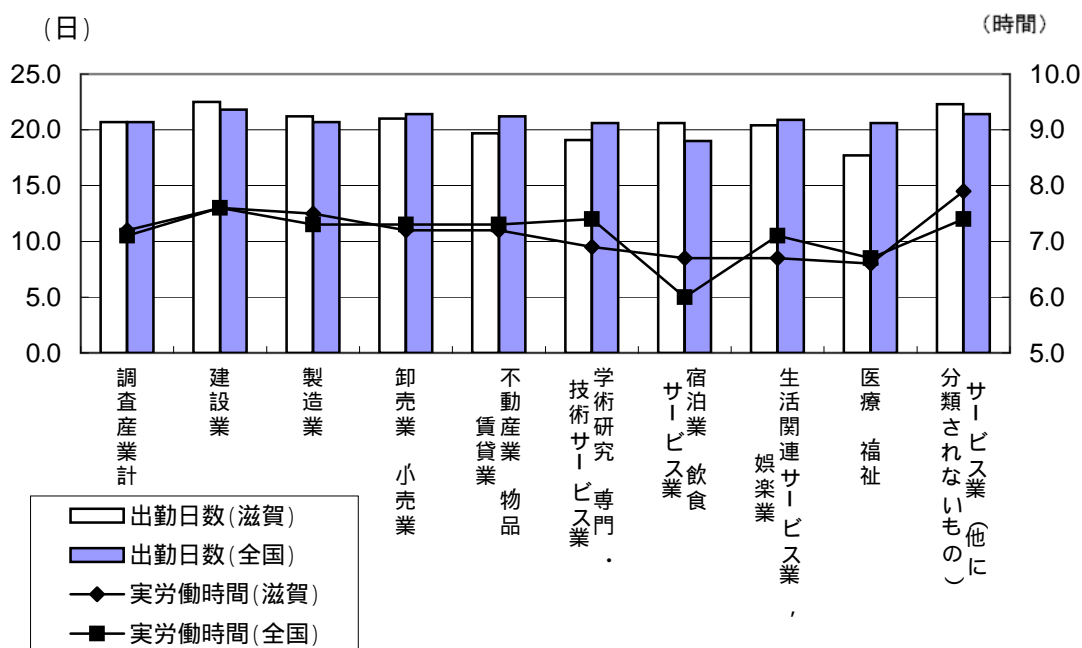
また、1人平均月間実労働時間(通常日1日の実労働時間7.2時間 × 出勤日数20.7日)は149.0時間で、全国平均147.0時間)を2.0時間上回りました。

前年差(前年との時間差)をみると、調査産業計では1.3時間増加し、産業別では、生活関連サービス業、娯楽業が18.8時間、不動産業、物品賃貸業が17.3時間減少しましたが、宿泊業、飲食サービス業での11.2時間増加をはじめその他の産業は増加しています。

事業所規模別で比べると、事業所規模1～4人は、事業所規模5人以上(149.3時間)に対して0.3時間、事業所規模30人以上(154.9時間)に対して5.9時間、いずれも下回りました。

男女別に事業所規模1～4人をみると、男の月間実労働時間(183.7時間)に対して、女の月間実労働時間(127.4時間)は56.3時間短くなっており、前年差では、男は前年(180.0時間)より3.7時間増加、女は前年(127.4時間)と同水準でした。(第4図、第5表)

第4図 主な産業別 出勤日数および通常日1日の実労働時間



第5表 主な産業別、事業所規模別 1人平均月間実労働時間

(単位:時間)

主 業	事業所規模1~4人							5人以上			30人以上		
	出勤日数 (日)	計		男		女		計	男	女	計	男	女
		前年差	前年差	前年差	前年差								
調査産業計(滋賀県)	20.7	149.0	1.3	183.7	3.7	127.4	0.0	149.3	165.8	129.8	154.9	168.5	135.7
調査産業計(参考・全国)	20.7	147.0	0.7	173.8	0.0	128.7	2.6	150.8	166.9	130.4	154.8	168.4	135.7
建設業	22.5	171.0	0.8	185.5	0.8	133.9	4.9	179.4	180.8	166.7	150.3	150.2	155.3
製造業	21.2	159.0	6.4	185.3	5.5	133.9	14.9	168.7	176.2	149.6	169.2	176.4	149.2
卸売業, 小売業	21.0	151.2	2.8	191.5	7.6	132.7	2.7	127.9	150.3	113.9	123.7	146.9	112.6
不動産業, 物品賃貸業	19.7	141.8	17.3	151.7	32.2	133.0	8.5	132.6	137.9	122.5	180.2	184.0	167.3
学術研究, 専門・技術サービス業	19.1	131.8	2.8	155.2	6.5	116.6	5.9	163.5	168.8	147.3	163.8	169.2	140.1
宿泊業, 飲食サービス業	20.6	138.0	11.2	192.7	27.9	120.9	8.7	93.2	116.9	82.0	108.0	131.4	92.6
生活関連サービス業, 娯楽業	20.4	136.7	18.8	188.8	3.1	121.6	20.5	136.3	127.3	143.0	140.6	149.5	135.2
医療, 福祉	17.7	116.8	8.2	191.3	68.2	110.1	1.5	137.8	140.5	137.1	148.0	145.7	148.7
サービス業(他に分類されないもの)	22.3	176.2	2.9	175.4	5.5	183.1	22.5	143.9	155.0	124.0	140.7	153.5	117.2